

「書くこと」を楽しむ

—eメールで読書会—

佐伯市立彦陽中学校教諭

坂本 さかもと

寛喜 ひろき

作文は嫌い、でも、メールは好き

国語の中でも「書くこと」の指導は、手間と時間のかかる学習活動の一つです。教える側としては、できれば簡単にすませてしまいたいというのが本音ではないでしょうか。生徒の中にも「作文」と聞いただけで拒否反応を示す子が少なくありません。

ところが、国語の授業では、不人気な「書くこと」ですが、現代の社会生活では様子が違ってきているようです。インターネットや携帯電話の普及でeメール（以下、メール）を使う人が爆発的に増えているからです。その中には、もちろん中学生もたくさん含まれています（本校でもかなりの数の生徒がメールを楽しんでいます）。このことから考えると、生徒たちは、原稿用紙に鉛筆で文

章を書くよりも、液晶画面に向かってキーボードを打つほうを好むようになってきたと言えるでしょう。学習ツールとしてのメール

生徒がメールを使うのは、ほとんどの場合自宅です。ですから、「書くこと」をメールで行えるようになれば、授業の時間を「読むこと」や「話すこと」など対面しのできない学習活動にあてることができ、配当時数の減少を補えます。それに生徒たちも時間に追われることなくじっくりと自分のペースで書くことができます。

メールは、これまでの作文にはない特徴をもっています。一つ目は、双方向性です。コミュニケーションのためのツールですから、常に相手を意識する必要があります。そのことが、言葉に対する感性を育てることにつながっていきます。二つ目は、文体です。「えーと、なににする？」「うーん、〆」など、日常の会話をそのままテキストにしたものが多く、記号や顔文字も使いながら、書き手の気持ちをわかりやすく伝えることができます。三つ目は、インターネットとの情報のリンクです。URLを書き加えるだけで、簡単に他の情報にアクセスできます。

このように、メールは、「書くこと」の力を育てる可能性をもった新しい学習ツールなのです。そこで、メー

ルを活用すれば、生徒も教師も楽しみながら効果的に「書くこと」の力を育てられるのではないかと考えました。

しかし、残念ながら現状では、全校生徒がメールを使える環境にはありません。それに教育課程外の活動でもあるので、夏休みの期間、メールを使える生徒だけを対象に、メールのもつ豊かな表現方法やマナーを学びながら、「書くこと」を楽しめる実践を試みることにしました。

『蟬しぐれ』 仮想空間読書会

メールを活用するために今回は、メーリングリストを立ち上げました。メーリングリストを使うとあるテーマについての電子会議を行うことができます。テーマは「仮想空間読書会を開こう」です。読書会の作品には、三年生の読書教材『蟬しぐれ（抄）』を使用しました。この作品を選んだのは、初恋という生徒たちに受け入れやすい題材を扱っている、第一章で終わっているので続きを考えるなどの発展的な学習を展開できる、最近ではTVドラマ化もされ小説との比較ができる、などいろんな話題を提供できる作品だからです。

そして、この作品について、メールで意見交換をしながら、次のような「書くこと」の力をつけたいと考えま

した。

「作品に関して」

- ・ 作品の感想を短く要約する
- ・ 登場人物の生き方や考え方を批評する
- ・ 気に入った表現を引用する
- ・ 自分の感想を表す語彙の工夫する

「メールの書き方に関して」

- ・ 内容がわかる題名をつける
- ・ 自己紹介をする
- ・ 言いたいことを簡潔明瞭にする
- ・ 相手の言ったことへの的確な返信をする
- ・ その場の雰囲気や相手に応じた敬語を使う
- ・ 別の話題を挿入してコミュニケーションに潤いをもたせる

休みに入る前に、生徒には、今回の学習の目的と方法、ネチケットを説明して、毎日メールをチェックするように指示をしました。こうして仮想空間読書会はスタートしました。

最初のメールは、自己紹介です。どんなメールが届くのかワクワクしながら受信ボタンをクリックしました。記号や顔文字をふんだんに使い、いかにも中学生らしい元気ではつらつとした文章です。「合宿わ」の「わ」

マ化され それを見た生徒から小説との比較を書いたメールが投稿されました。この生徒はその後も意欲的に発信していきます。登場人物のキャラクターに関すること、自宅で小説を見つけたこと、インターネットで作者について調べたことなど。顔文字や記号は多くありませんが、自分で新しいものを発見していく喜びが読み取れます。メールでの情報発信が学習意欲を起こさせたのかもしれない。

メールの可能性

今回の学習では、「書くこと」を楽しむことができ、メールの書き方や使い方、その多様な活用方法の一端に

の使い方が誤っているのですが、これも新しい言文一致の表現と言ったらいいのでしょうか。

生徒とのメール交換では、できるだけ生徒の表現方法を大事にして、誤字・脱字や言葉遣い、文法的な誤りを指摘は最低限にとどめ、ネット上では指導しないことにしました。勉強しているんだという雰囲気を全面に出す、書く意欲をそいでしまつかも知れません。

次に、最初の感想が届きました。メールでの文章は、簡潔でわかりやすいことが必要です。そこで、感想を三行以内で書いてもらうことにしました。

「感想メールその2」の文体は、全体にくだけた感じ

Subject: 初メール♪

初本センセーさんこんにちは●(´・`・´)ノ
スーパーがつく国語の教師だったんですか...、初めて知りました
!!笑

というお返事おもしろかったです♪教科書も勉強されたっ♪F...
ところで本題に入りまっす!!創作文もあんまり好きじゃないです
...
だから嫌いの方に入るのかな...
日本語力も必要だし、文が強い押さえないから...、初す

Subject: Re: [gyozyakoboku] 初メール♪

初本セン...
初めさん、早速のレス！レスポンス 迅速という意味です）、感
謝いたします。
お返事を長くして待っていました。

> 初本センセーさんこんにちは●(´・`・´)ノ
> スーパーがつく国語の教師だったんですか...、初めて知りました
> !!笑

> というお返事おもしろかったです♪教科書も勉強されたっ♪F...
> よかった！習字した筆習が気に入りました。
先生は、寄る年波には勝てず、昨晩は、完全にダウンでした。
> ところで本題に入りまっす!!創作文もあんまり好きじゃないです
> ...
> ...だから嫌いの方に入るのかな...
> 日本語力も必要だし、文が強い押さえないから...、初す
そうですか、やっぱり作文は、人間はなれないです。
でも、メールはどうですか、書くのは、様ではありませんか。

☆名前には、教師以外は、ハンドルネームです。
☆返信メールの中で相手のメールを引用する方を教えました。

触れてもらうこともできました。しかし、会話的な使い方に終始し、短い文章しか書くことができず、最初に意図した「書くこと」の力をつけるまでには至らなかったようです。

プリントアウトしたメールを手書きで修正したり、書き加えたりすれば、もう少し長くて筋道だった文章になったのではないかと反省しています。

メールは不思議なツールです。おしゃべりもできれば、ビジネス文書にも使えます。小説や随筆、論理的な文書も書けます。実に幅の広い、奥行きのあるコミュニケーションツールです。国語の学習ツールとしての可能性をさらに追求していきたいと考えています。

3」は、前半の自己紹介とお勧め本のあたりではリラックスしたらしく、記号なども交えて書いていますが、後半の感想の部分では、書き方を変えて襟えりを正した文章できちんと書かれています。内容に応じた書き分けができていると言えます。

次は、途中で終わっている小説の続きを考えることにしました。この段階では、「書く」というよりおしゃべりに近い状態になってきましたが、そうすることで生徒同士の意見交流は進んだようです。

ここで新たな展開がありました。この小説がTVドラ

Skyper TV で見ました。
この新番組はきれいなテレビで見ました。新聞で読んでいたので結構内容はわかってけど、テレビでは実際に観てみるとやっぱりいいものがありました。テレビではそのときの瞬間って言うのが、固定されてたときには自分の想像していたのとちょっと違って少しおもしろいかなってかかった？と最初は思ったけど、数回観ると文面部分とふくみのイメージはテレビでもそのままだったのよとおもいます。

Skyper:「嬉しいけれど」ありました！
ビッグニュースです。家に帰ったときがなくてあんな面白くなってしまいました。 よろしくお伝えしてね。私は毎朝のようにそうします。それと同じに『読者の声』『大友大岡の巻』という本もありまして、興味がある方には送らせてあげようと思います。

それと数回観るつうな文面のイメージは、フグイ可憐でおもしろいやが 文面部：文面部あるから面白いや青年って感じですがね・・・ドラマもそんなイメージでしたがキリストに似てるよ！文面部を詳しくは内野藤井さんへさっさと学校のイメージが文面部とは違うし聞いてね。

Skyper:はいサイト見つけました。
ネットもラクラクしてたら、良い結果つきました結構嬉しいです。書いてます。
<http://www.akinet.net/jr-yokocanet20d.html>

skyTV との比較から人々のキャラクターの考察に進んでいます。

skyLIVEでの情報の提供の仕方も上手です。

感想メールその①

181 佐藤 竜樹 (わーかるひとにはわかるネッッ) こと両です。
この両はやっぱり技術者とかチャットとかにハマってます。
マンガでは「ライフ」ってやつと「バタメン」にはハマってます。
かなり面白いです。お勉めです。
詳しくは感想一
人柄の表裏や行動から気持ちを読み取ってきて面白いと思います。
人柄とかどかな尊厳面は、ほのほのです。
続きが気になります。

感想メールその②

どうもー。自腹でごじやります。詳しくは感想です。
私もなんかほのほのってかんじでいいな〜と思いました。
続きが気になりますけど
読んでる途中、何回も寝てしまった。！””””

感想メールその③

両メールになります。記録です★
ハマッテ株は。。。元々。。。(両汗)
♪ビュッアル楽バンドにハマりまくってますヨッス！”””
””””””””
作文は楽々的に好きです！！
普通の作文とかであれば結構すらすら書けます。
でも、そのかわり読書感想文とかはアッ！困ります。
。。。詳しくは感想。。。
全体を通して面白いと思いました。
ケッ。最初の目的のことについては面白いな。、とちょっと飽き
を感じました。私もみんなと一緒に続きが気になります。
みんなと見事に3行に生とめていきます。お見事です。